

2025.5.16 二羽こうめちゃん 夜間見守りのご報告

本日の夜間見守りの様子をご報告いたします。

18時頃、病院へお迎えに行きました。

それまでは寝ていたようですが、ベッドを移動させた際起きたようです。

車に乗ってしばらくは起きている様子でした(バタバタはしていません)
)が、しばらくすると寝始めました。

到着時の移動の際、目を覚ましましたが、またすぐに寝始めました。

寝ている間に前肢の確認をしました。

右前肢は甲の人差し指側に傷が残っていましたが、他の部分はほぼ治っていました。

左前肢は付けてあったコットンが血で傷にくっついてしまっていたので、洗浄しながらそっとはがしました。

左前肢の傷も血を洗浄するとあと少しで完治するような感じでした。

両前肢とも傷の経過は良かったですが、まだ少し残っていたのと、クッションの役割にもなるので、傷にくっつかないパッドを巻いてから自着包帯をしてあります。



【処置後】



右前肢



左前肢



左前肢 パッド除去後



左前肢 洗浄後



20時頃に起きたタイミングで首、肩まわり、背中から腰にかけてほぐしてから食事、飲水をしました。

この時体重も測定、1.71kgでした。

首、肩回りを中心にほぐしましたが、眼振が落ち着いてからあまり時間が経っていないようだったので、局所のみほぐしていき、全身的なマッサージは中止しました。

手足をバタバタしていたので、ほぐした後ベッドに立たせると満足のように、数分間立っていました。



酵素入りのお水はよく飲みましたが、食事は猫用パウチ5mlで食べが悪くなったので中止しました。

食後、抱っこでそのまま寝ましたので、ベッドに移動しました。

ベッドはベビーベッドにいつも寝ているマットを敷いています。

足先が冷たくなりやすかったので、後肢近くに電子レンジで温められるカイロをおきました。

暑くなり過ぎないようにぬるめに温めて使いました。



23時20分頃、目が覚めたようで、少し前肢を動かしていたので、水と食事をあげようと準備していましたが、舌を動かさなかったため、飲み込みが確認出来ないので、あげるのは中止しました。
そのまま抱っこしているとまた寝始めました。
恐らく、目は覚めてはいたけど、完全に起き切ってはいなかったのだと思います。
長い時間抱っこしていたら、冷たかった足先も温かくなりました。

食事のタイミングでジルケーンを水に溶かして飲ませていました。
夜はアセプロマジンを飲ませていません。
2時頃一度目を覚まして、少しバタバタしたので、軽くマッサージをして抱っこしていたら、また寝始めました。
水は舌を動かしてくれなかったなので、あげられませんでした。
6時半まで起きずに寝ていました。

6時半に起きましたが、水と食事を準備している間にまた寝てしまいあげられませんでした。

7時頃起きた時はかなりしっかり目が覚めていたようで、舌を動かすのも確認出来ましたので、水と食事をあげました。
食事はカロリーエースを少量の水で薄めたものをあげ、8ml食べました。
シリンジの口が小さい方が受けやすいようなので、流動食で詰まることもないため、5mlサイズの注射用シリンジを使いました。

食後は抱っこでそのまま寝ました。
クラーク動物病院へ送る車の中でもずっと寝ていました。



眼振の再発、痙攣発作もありませんでした。
夜鳴きも特にありませんでした。

点眼は朝、日中、夜と点眼していますが、目ヤニが出ている時などはそれ以外の時間でも点眼薬で洗い流すようにしています。

17日もこの状態であれば見守り出来ると思います。